

報道関係者各位

独立行政法人 科学技術振興機構  
公益財団法人 日本科学技術振興財団

## 高校生のための先進的科学技术体験合宿プログラム！ 「スプリング・サイエンスキャンプ 2014」の参加者募集について

この度、2014年3月下旬の春休み期間中に、高等学校・中等教育学校後期課程(4～6学年)・高等専門学校(1～3学年)等に在籍する生徒を対象とした“先進的科学技术体験合宿プログラム”「スプリング・サイエンスキャンプ 2014」を、独立行政法人 科学技術振興機構の主催、受入実施機関の共催、本部事務局を公益財団法人 日本科学技術振興財団が担当し開催いたします。本日、参加者の募集を開始いたしましたので、お知らせいたします。

「サイエンスキャンプ」は、次代を担う青少年が、先進的な研究施設や実験装置がある研究現場等で実体験し、第一線で活躍する研究者、技術者等から直接講義や実習指導を受けることにより、科学技術に対する興味・関心を高め、学習意欲の向上を図り、創造性や知的探究心、理数の才能等を育てることをねらいとし、別紙「参考資料」のような成果をあげています。

### <スプリング・サイエンスキャンプ 2014 の概要>

- 開催日：2014年3月21日～3月29日の期間中、2泊3日
- 会場：大学、公的研究機関、民間企業等(12会場)
- 定員：受け入れ会場ごとに8～20名(合計164名) ※前年度平均応募倍率:約2.4倍
- 応募締切：2014年1月24日(金) 必着

なお、詳細につきましては、別紙「スプリング・サイエンスキャンプ 2014 概要」をご参照願います。



(お問合せ先)

サイエンスキャンプ本部事務局

公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部内

担当: 四村、川人

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2 番 1 号

電話 03-3212-2454(直通) FAX 03-3212-0014

E-mail camp-boshu25@jsf.or.jp

サイエンスキャンプ参加者募集ページ：<http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/camp/>

スマートフォン専用参加者募集ページ：<http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/camp/sp/>

# スプリング・サイエンスキャンプ2014 概要

## 1. 趣旨

わが国が、将来にわたり、科学技術で世界をリードしていくためには、次代を担う才能豊かな人材を継続的、体系的に育成していく必要があります。

サイエンスキャンプは、先進的な研究テーマに取り組む大学・公的研究機関・民間企業等を会場に、高等学校、中等教育学校後期課程(4~6 学年)、高等専門学校(1~3 学年)等に在籍する生徒を対象とした先進的科学技术体験合宿プログラムです。先進的な研究施設や実験装置がある研究現場等で実体験し、第一線で活躍する研究者、技術者等から直接講義や実習指導を受けることにより、科学技術に対する興味・関心を高め、学習意欲の向上を図り、創造性や知的探究心、理数の才能等を育てることをねらいとしています。

## 2. 事業の概要

「スプリング・サイエンスキャンプ2014」は、2014年3月下旬の春休み期間中、ライフサイエンス、情報通信、環境、ナノテクノロジー・材料、エネルギー、製造技術、建築学等様々な分野において、先進的な研究テーマに取り組む大学、公的研究機関、民間企業等の12会場が、それぞれ8~20名(計164名)の規模で実施する科学技术体験合宿プログラムです。各会場は、それぞれの会場の特徴を活かした講義・観察・実験・実習等によるプログラムを実施します。参加者は2泊3日の合宿生活を送りながら、第一線で活躍する研究者・技術者による直接指導を受けます。

## 3. 主催

独立行政法人 科学技術振興機構

## 4. 共催 (受入実施機関)

### サイエンスキャンプ

#### 【大学】

東京農業大学生物産業学部アクアバイオ学科、慶應義塾大学先端生命科学研究所、東京工科大学、国立大学法人新潟大学脳研究所、大阪工業大学ナノ材料マイクロデバイス研究センター、国立大学法人九州大学芸術工学部音響設計学科、国立大学法人鹿屋体育大学体育学部

#### 【公的研究機関】

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構九州沖縄農業研究センター

#### 【民間企業】

鹿島建設株式会社技術研究所、日本電信電話株式会社、日本電子株式会社、東レ株式会社地球環境研究所

## 5. 後援

文部科学省

## 6. サイエンスキャンプ本部事務局

公益財団法人 日本科学技術振興財団

## 7. 応募資格

応募締切日時時点で、日本国内の高等学校、中等教育学校後期課程(4~6 学年)または高等専門学校(1~3 学年)等に在籍する生徒。これまでにサイエンスキャンプの参加経験がある人でも応募できます。

## 8. 応募締切日

2014年1月24日(金) 必着

## 9. 応募方法

「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、応募締切日必着にて、公益財団法人日本科学技術振興財団サイエンスキャンプ本部事務局宛に郵送でお送りください。

「参加申込書」はサイエンスキャンプ募集ホームページ (<http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/camp/>)からもダウンロードできます。

※必ず、保護者自署・押印のある原本を郵送してください (FAX 不可)。

※応募は1人1通のみです。複数の応募は無効となりますのでご注意ください。

## 10. 選考方法および決定通知

(1) 「参加申込書」に基づいて各プログラム実施会場が選考を行い、参加者を決定します。

(2) 選考結果は、2月中旬、応募者本人宛に郵送で通知します。また、参加者には、集合場所への経路や持ち物など詳細を説明した「参加のしおり」、その他参加にあたり作成いただく書類も送付します。

※「参加申込書」に記載された住所に郵送します。

### 選考結果通知：2014年2月中旬

## 11. 参加費

参加費：2,000円 (支払いは参加決定後です)。

- ・プログラム期間中の宿舎や食事は主催者が用意します。参加費は食事代の一部に充当します。
- ・宿泊施設では、寝具にそば殻が使用されている場合や、相部屋・大部屋での利用となる場合があります。また、食事は基本的に全員同じ内容が提供されます。重いアレルギー症状でお悩みの方やその他の疾病をお持ちの方などは、ご参加を検討される段階で本部事務局へお問合せください (個別対応を要する場合、一部の実費をご負担いただく場合があります)。
- ・現地集合・現地解散です (自宅と会場間の往復交通費は自己負担となります)。

## 12. 参加者サポート

集合から解散までの間、受入実施機関担当者、アドバイザーの先生 (高校理科教員)、サイエンスキャンプ事務局、現地会場のスタッフが、プログラムが円滑に実施されるようにサイエンスキャンプの運営を行い、参加者と寝食を共にしながらその学習や生活をサポートします。

### 13. プログラム一覧

#### サイエンスキャンプ

(開催日程順)

| プログラムタイトル                         | 会場名                                  | 会期                    | 募集人数 | プログラム<br>関連分野                  |
|-----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------|------|--------------------------------|
| 氷海生態系<br>～その意外な実態を氷の上から観察しませんか～   | 東京農業大学 生物産業学部<br>アクアバイオ学科            | 3月21日(金)～<br>3月23日(日) | 20   | 生物海洋学、海洋生態学、環境学                |
| 「音」を科学する<br>～音声の分析と合成を体験してみよう～    | 九州大学 芸術工学部 音響設計学科                    | 3月22日(土)～<br>3月24日(月) | 12   | 物理学、情報学、音響学、実験心理学              |
| ナノメートルの世界を観る<br>～電子顕微鏡で科学の扉を開こう～  | 日本電子株式会社                             | 3月24日(月)～<br>3月26日(水) | 12   | 電子顕微鏡、<br>ナノテクノロジー、<br>SEM     |
| くらしを支える。いのちを支える。                  | 鹿島建設株式会社 技術研究所                       | 3月24日(月)～<br>3月26日(水) | 12   | 海洋構造物、<br>土木工学、環境学             |
| コミュニケーションの未来を体験しよう！               | 日本電信電話株式会社<br>横須賀研究開発センタ             | 3月24日(月)～<br>3月26日(水) | 16   | 情報通信                           |
| ナノテクを使ったカラフル太陽電池の製作               | 大阪工業大学<br>ナノ材料マイクロデバイス研究センター         | 3月24日(月)～<br>3月26日(水) | 12   | ナノテクノロジー、<br>材料工学、<br>エネルギー・環境 |
| 「医薬理工農」を融合した最先端バイオ                | 慶應義塾大学 先端生命科学研究所                     | 3月25日(火)～<br>3月27日(木) | 16   | 遺伝子工学、<br>メタボローム解析、<br>システム生物学 |
| 脳を見る、知る、調べる                       | 新潟大学 脳研究所                            | 3月25日(火)～<br>3月27日(木) | 8    | 神経科学                           |
| 21世紀の地球環境改善へ<br>～水処理分離膜の技術～       | 東レ株式会社 地球環境研究所                       | 3月25日(火)～<br>3月27日(木) | 8    | 地球環境、水処理、<br>分離膜               |
| 野菜研究最前線<br>～植物工場で美味しいイチゴ、レタスを作る～  | 農研機構 九州沖縄農業研究センター<br>筑後・久留米研究拠点(久留米) | 3月25日(火)～<br>3月27日(木) | 12   | 農学、<br>環境調節工学、<br>生物学          |
| スポーツ科学の最前線<br>～From Gene to Gold～ | 鹿屋体育大学 体育学部                          | 3月25日(火)～<br>3月27日(木) | 16   | 運動生理学、<br>バイオメカニクス、<br>スポーツ医学  |
| 化粧品を科学する<br>～皮膚の機能と化粧品の仕組み～       | 東京工科大学 応用生物学部                        | 3月27日(木)～<br>3月29日(土) | 20   | 皮膚科学、応用化学、<br>生物学              |

### 14. 応募先・問合せ先

サイエンスキャンプ本部事務局:

公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部内

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2 番 1 号

電話: 03-3212-2454(平日 9:15～12:00, 13:00～17:15)

FAX: 03-3212-0014 E-mail: [camp-boshu25@jstf.or.jp](mailto:camp-boshu25@jstf.or.jp)

サイエンスキャンプ募集ホームページ: <http://www.jstf.go.jp/cpse/sciencecamp/camp/>

スマートフォン専用サイエンスキャンプ募集ホームページ: <http://www.jstf.go.jp/cpse/sciencecamp/camp/sp/>

# サイエンスキャンプについて

## 1. 概要

サイエンスキャンプは、先進的な研究テーマに取り組む大学・公的研究機関・民間企業等を会場に、高等学校、中等教育学校後期課程(4～6 学年)、高等専門学校(1～3 学年)等に在籍する生徒を対象とした先進的科学技术体験合宿プログラムです。本格的な研究環境で、第一線で活躍する研究者・技術者から実験・実習・講義等の直接指導を受けることにより、様々な分野の科学技术の先端に触れてもらう機会を提供しています。

## 2. 経緯

1995 年の夏に、科学技术庁(現在の文部科学省)所管の国立研究所(現在の独立行政法人等) 9 機関を会場としてスタートしました。1997 年の第 3 回サイエンスキャンプからは科学技术庁以外の省庁(現在の環境省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、総務省)の所管する研究所も加わって規模を拡大し、毎年高校生等の夏休みにあわせて実施されてきました。

その後、2003 年の春休みからは、民間企業の研究部門や大学の理系学部、大学附属の研究所等が加わり、夏(サマー)・冬(ウインター)・春(スプリング)の年 3 回の開催になりました。

プログラムの日程は 2 泊 3 日が基本ですが、2011 年度より 3 泊 4 日以上探究・深化型プログラム「サイエンスキャンプDX(ディー・エックス)」も始まり、さらに充実した内容で開催しています。

## 3. 実績

サイエンスキャンプは今年度で 19 年目をむかえ、これまでに 10,000 名を超える高校生達が参加しました。2013 年の夏休みまでの参加者数は約 13,000 名にのぼります。

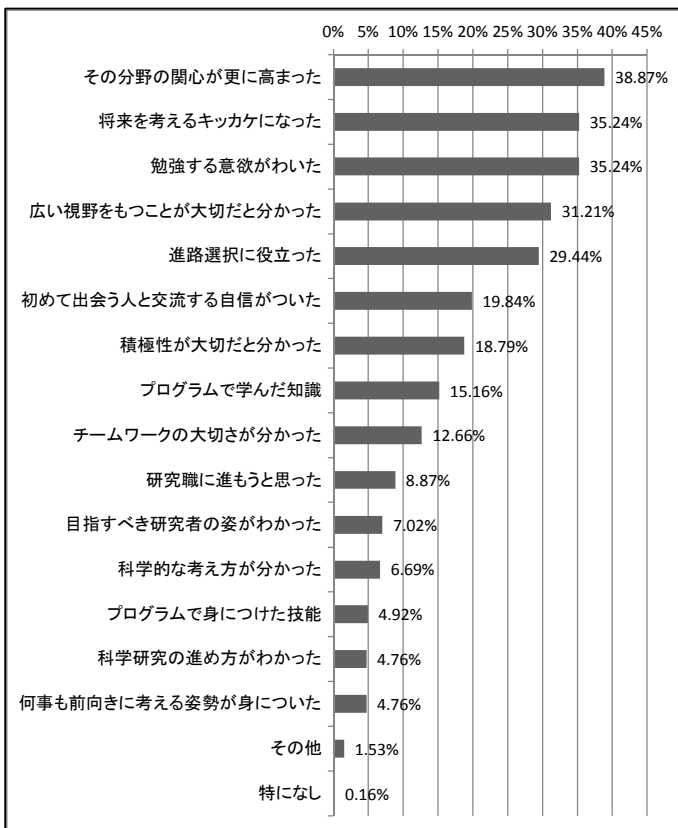
参加者アンケートによると、多くの参加者が、サイエンスキャンプで体験した科学技术分野への関心を更に高め、広い視野や積極性を持つことの大切さに気づいています。また将来を考えるきっかけにもなっています。

サイエンスキャンプへの参加が、科学技术に対する興味関心や進路に少なからず影響を与えていることは、1995 年度～2003 年度までの参加者に対して行った追跡調査(2004 年 3 月集計)の結果からも読み取れます。

サイエンスキャンプ OB、OG には、夢を実現して研究者や技術者となっている人も多く、さらにサイエンスキャンプで高校生の指導にあたる人も現れてきています。

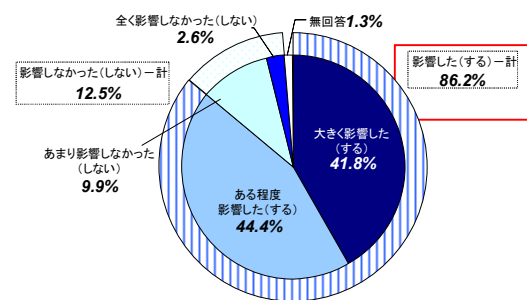
<2012 年度サイエンスキャンプ参加者に対するアンケート調査結果より>

今回のサイエンスキャンプを通して、自分自身の役に立ったと思うことはありますか。【複数回答、N=1,240】



<1995～2003 年度サイエンスキャンプ参加者に対する追跡調査結果より>

サイエンスキャンプの経験は、あなたが進学先を選択する際にどのくらいプラスの影響を与えた(あるいは与える)と思いますか? 【N=1,373】



サイエンスキャンプに参加した当事を振り返ると、キャンプに参加することで、科学技术に対するあなたの興味・関心はどのように変化しましたか? 【N=1,373】

